

## 「出題の意図」と「解答例」

<p>選抜区分</p>	<p>2022年度 (選抜区分：学校推薦型選抜) 文学部 人間関係学科 (科目名：小論文)</p>
<p>出題の意図 (評価のポイント)</p>	<p>&lt;出題の意図・ねらい&gt; 学校推薦型選抜の小論文は、デビッド・A・シンクレア、マシュー・D・ラプラント著『LIFESPAN: 老いなき世界』から一部を抜粋して出題を行った。出題のねらいは、英文と日本文からなる一連の文章を読み、読解力と思考力、表現力をあわせた小論文の作成能力を把握することである。</p> <p>問1 【課題文1】で取り上げられている心理学実験で、どのような結果が示されたか、またその結果から著者はどのような結論を導き出したかについて述べなさい。 英文から構成される課題文1の内容を読み取り、どこが該当する記述箇所であるかを適切におさえて和訳できる力を問うた。</p> <p>【解答例】 「急ぐように求められたグループでは病人を助けたのが10%しかいなかったが、それほど急がなくてもよいグループでは60%あまりが病人を助けた。この実験結果から、他者を助けるという思いやりのある選択をしたかどうかの違いは、個人の道徳心や宗教に関する学識でなく、急がなくてはいけないと感じているか否かによると結論づけられた。」</p> <p>問2 【課題文2】の下線部(ア)が示す内容はどのようなものか、説明しなさい。 日本文から構成される課題文2の内容を理解し、「ブルムリーの壁」が何を指すのかを類推したうえでトム・クルーズの活躍がどのような影響を及ぼしたかを読み取る力を問うた。</p> <p>【解答例】 「クルーズが五十代に入った今も若々しく第一線で活躍することで、同年代の頃のブルムリーの姿に対して抱かれていた、高齢者が若々しいふるまいをするのは恥ずかしいとする考えがくつがえされた。」</p> <p>問3 【課題文2】の下線部(イ)に関して、私たちはどのように生きることが望ましいか、その理由も含めて、あなたの意見を800字以内で述べなさい。 いわゆる健康寿命が延びるだけでなく、人生において心身ともに若い期間がかなり長くなるといった場合に、個人レベル或いは社会レベルで、どのように人生を生きるかをあらためて規定しなおす際の着眼点の獨創性、またそれを論じる際の論理的妥当性等を問うた。</p>